

「関係を生きる人間論ゼミ～高齢社会の生と死～」(通称：久保田ゼミ)についてご紹介します！

○久保田ゼミについて

2022年に設立された新しいゼミで、今年度は4年生11名、3年生11名です。
毎週木曜日の3・4限に教室に集まって活動しています。(時間割は今後変わる可能性あり)

○活動内容

このゼミの中心的なテーマは、高齢者の生と死です。教育学・社会学・制度学・福祉学など学際的に、現代の社会的問題を明らかにし、そのためにどのような住民・市民・国民・行政・企業が、いかに行動をし、学習をすればよいのか、について考えるゼミです。特に、超高齢少子化社会のなかで、地域社会にとって必要であり、即効性の高い、誰しものがすぐに取り入れ受け入れられる実行可能な課題解決のために問題を浮き彫りにし、どのように行動するのかを研究します。



3年生では、グループワークやディスカッションを中心に進めています。ゼミ論文作成のための基礎文献の講読や、フィールド調査の方法なども学んでいきます。
メンバーを変えながらグループを作ったり、短い発表から練習したりするので、苦手な人もだんだん発表に慣れていける環境です！

4年生では、ゼミ論文の制作段階ごとで発表を行いながら進めていきます。

ゼミ論文は3年生の後期からテーマを考え、4年生から本格的に書き始めます。

○ゼミの雰囲気

私たちのゼミは、昨年度新設で同期のみということもあり、昨年度は久保田先生とともに協力し合い、探り探りで活動を行ってきました。そのためか、ゼミ生同士、先生ともに大変仲が良く、穏やかな雰囲気が特徴です。ゼミの活動中は、穏やかでありながらも皆真剣に取り組めますが、ゼミ後に皆でご飯を食べに行ったり、休日にドライブに行ったりと、メリハリをつけて楽しむことも忘れません！イベントとしては、昨年度は夏休みに2泊3日で山梨にてゼミ合宿を行いました。学習したり、BBQをしたり、発表し合ったりと、学びあり、笑いありの楽しい合宿となりました。



☆どんな学生がいる？☆

ゼミ生の中にはサークルや課外活動に勤んでいる学生も多いですが、先生はじめ皆の理解があり、両立も可能です。また、皆個性豊かでとにかく良い人たちばかりです！

○ゼミを選ぶ皆さんへ

どのゼミに入るか考える段階で、まだ学びたいことが決まっていないという人も多いのではないのでしょうか。

もちろん既に決まっていることは素晴らしいことですが、ゼミ活動を通して自分の興味のある分野を見つけたり、または変わっていったりしても良いのではないかと思います。これまでの授業や自主学習、先輩からの話などを基に、興味のある分野を探してみてください。

その中で少しでも久保田ゼミに興味を持ってもらえたら、ぜひオープンゼミなどで遊びに来てください！

ゼミ生一同、楽しみにお待ちしております(^^)

【執筆者：小泉優奈さん・新井美帆さん】